

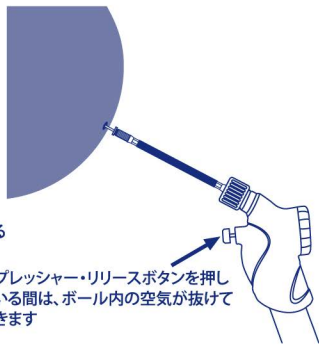
①キャップをゆるめる



②バルブホースが
止まるまで差し込む



③キャップを締め込んで固定する



*プレッシャー・リリースボタンを押している間は、ボール内の空気が抜けていきます

●使用方法

- ①空気注入針の先端を潤滑液 (ミカサ・スムーズグリセリン:NDLSC) で濡らし差し込んでください。
- ②空気注入針が乾いている状態で差し込むとバルブ内にキズがついて空気モレの原因となります。
- ③潤滑液が無い場合は、食器用洗剤などの中性洗剤を水で薄めないで空気注入針を濡らして差し込んでください。
- ④空気注入針をバルブに対して、垂直に差し込み、空気を入れてください。
(垂直に差し込まないとバルブにキズがついて空気モレの原因となります。)
- ⑤空気の入れすぎにはご注意ください。
- ⑥空気を入れる時、指をつめないようにご注意ください。
- ⑦高温や直射日光の当たる場所には放置しないでください。
- ⑧ボールに空気を入れる目的以外に使用しないでください。
- ⑨小さなお子様の手が届く場所に保管しないでください。
- ⑩激しい振動や衝撃を与えないでください。

本体：ABS 製



袋

台紙